

加工・業務用野菜取組事例 ④

調査日(更新日)	平成26年11月19日(平成一年一月一日)
----------	-----------------------

1. 事業者基本情報

事業者名	(株)ベジタコーポレーション
代表者名	代表取締役社長 佐藤光信
所在地	広島県福山市駅家町法成寺1613-55
連絡先	TEL:084-959-5868 FAX:084-959-5878
ホームページ	http://www.bingotukemono.jp/
連絡先担当者	備後漬物(有) 管理本部 副本部長 野口秀則

2. 経営の概要

経営形態	株式会社
事業概要・取扱商品	カット野菜(業務用、市販用商品製造)
販売額	工場未稼働(平成27年2月に製造開始予定)
労働力・構成員	従業員45名(うちパート35名)
生産・加工施設	鉄筋コンクリート造り2階建て 建築面積2,617.82㎡(生産工場) 延床面積:4,130.93㎡ (製造工程) 荷受→予冷保管→トリミング→一次洗浄(殺菌)(ホールのまま行う) →カット→二次殺菌→三次殺菌→二次洗浄→脱水→袋詰め →箱詰め(出荷) ※荷受から全工程を低温管理下(4℃以下)で行うため、菌の繁殖が防げ、製品の日持ちが良くなる。
経営の推移と取組のきっかけ	カット野菜を製造する業者で、品質と量を安定的に出荷できる、しっかりとした設備を持つ相手を探しているという話があった。 当社は、カット野菜に関しては後発ではあるが、その分、今まで他業者が取り組んできた良いところを取り入れた工場を建設している。工場設備のレベルは、業界内で競争している状況にある。

3. 加工・業務用野菜の取組概要

原料入荷関係 (時期・産地・量)	<p>(主要野菜) キャベツ、たまねぎ、レタス</p> <p>(彩り野菜) にんじん、パプリカ、紫キャベツ</p> <p>現在のところ、主要野菜は、宮崎県、鹿児島県、茨城県、長野県等の産地から、主に九州の中間業者(卸売業者)を通じて調達する予定。</p>
主な出荷先	<p>外食・中食チェーン店、量販店</p>
販売額	<p>工場未稼働</p>
出荷先からのニーズ	<p>製品の種類についてはこれから決めていく。 店頭でのロスを減らすため、品質の良い、日持ちする製品の製造(製造後4日間日持ちすればすごいこと)を求められている。</p>
その他特徴的な事項等	<p>備後漬物(有)として、既に、はくさいの産地と取引を行っていることが強み。 既に中間業者と付き合いがあることで、キャベツやレタスといった品目についても供給をお願いすることができる。新たな産地に、いきなり加工・業務用での出荷を依頼しても簡単には受け入れられないと認識している。</p> <p>契約した野菜を工場が受け入れられない時は、市場に出荷してもらうこともある。ただし、契約の金額に満たなかった部分については会社が補填するなど、契約どおり履行することも必要と考えている。</p>
取組の成果	<p>この度、青果物の生産、加工に携わる8社共同出資により「(株)ベジタコーポレーション」という新たな形の会社を設立することができた。 実需者の多様なニーズや高度な品質基準を満たす、供給力を備えたカット野菜工場を、平成26年12月に完成した。</p>
今後の展開	<p>中長期販売計画(5年を目途)で、売上100億円を目指す。 現在の工場では、最大30億円程度の生産しかできない。新たな工場建設予定地も既に準備した。</p>
生産者や産地に対する要望等	<p>現在のところ、生産者等からの契約取引の申し出は少ない状況。 少量の産地であっても受入は可能である。安定供給のため、取り扱う産地を増やすことも必要と考えているので、管内産地でも、安定的に供給してもらえれば、応談の余地はある。</p>
事業者からひと言	<p>高品質な業務用カット野菜を西日本、九州一帯へ、一元管理により供給していきます。</p>

